

巻末資料

～ 市民調査結果の概要 ～

本市における駐輪場のあり方について市民の意識を把握するために、平成21年度に次の3つの調査を実施しました。

巻末資料1. 駐輪場の管理運営・整備費用に関する市民調査 調査

巻末資料2. 駐輪場の料金設定に関する利用者調査 調査

巻末資料3. 短時間利用駐輪場の導入に関する自転車利用者調査 調査

巻末資料 1. 駐輪場の管理運営・整備費用に関する市民調査 調査結果

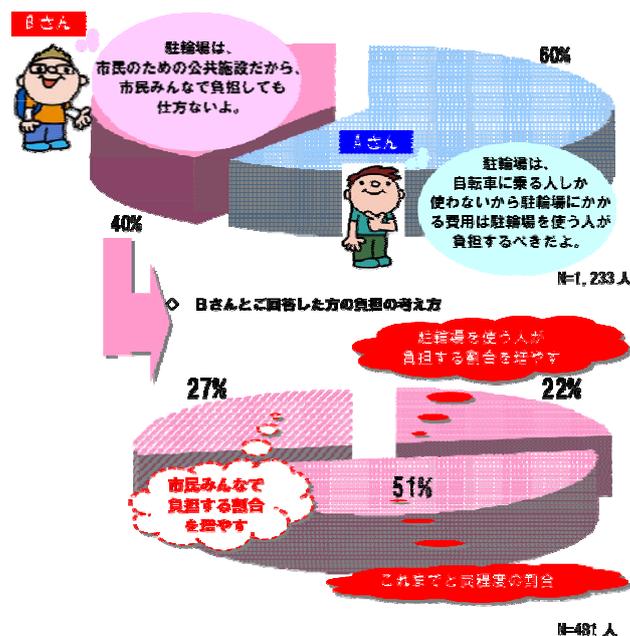
1) 調査の実施概要

- ①調査目的 「自転車等駐車場利用者の適正な負担のあり方検討」における“負担の範囲”に関する市民意向の把握。
- ②調査対象 20 歳以上の川崎市民
- ③調査方法 住民基本台帳から、無作為で調査対象を抽出し、調査対象に対して、郵送による調査票配布、及び回収。
- ④配布枚数 3,600 通
- ⑤回収結果
 - ・回収サンプル数：1,335 通（回収率 37.6%（対有効配布枚数））
 - ・有効サンプル数：1,233 通（有効サンプル回収率 34.8%）

2) 駐輪場に係る費用に関する意向の調査結果

- ・全体の 60%の方が、駐輪場に係る費用は駐輪場利用者が負担するべきと考えています。
- ・更に、市民みんなで負担するべきと考えている方（40%）の内、22%の方が駐輪場利用者の負担割合を現在より増やすべきと考えています。

以上から、全体の約 70%の方が、駐輪場に係る費用は駐輪場利用者が負担するべきと考えていることが分かります。



＜参考：調査にご協力頂いた市民の方の自転車利用実態＞

- ・上記の設問に回答した方は、自転車を利用している方と利用していない方が同数程度です。

